

第二地連新聞

発行責任者	第二地連議長
編集責任者	第二地連教宣部
東京労働第二地連	清掃組合

2013年1月1日
第32号

2013年 新年明けましておめでとうございます



東京清掃第二地連
金子寿夫 議長

更なる新採獲得へ

原発問題、反戦平和活動、格差社会反対等の取組が重要

昨年 文京3名台東9名計12名が新たな地連の仲間になった

「2013賃金確定闘争」第二地連総決起集会に臨む地連の仲間たち



東京清掃労働組合
TYOBU KAO ESTING WORKERS UNION

2013年、第二地連の仲間の皆さん明けましておめでとうございます。

昨年は、第二地連の活動に対し、多大なるご協力をいただいたことに改めてお礼申しあげます。

昨年、12月16日第46回衆院選投票において自民、公明合わせて320議席を獲得し、新たに安倍政権が誕生しました。

今の日本社会の経済状況、社会不安、格差社会の拡大と、国民の期待と不安がもたらした結果と言えます。

今後、労働組合として原発問題を始め、反戦平和活動、格差社会反対等、取り組んで行くことが重要です。

さて、我々公務員労働者を取り巻く状況は政権交代により更に厳しい締め付けが予想されます。

退職者不補充の下、車付雇上の拡大、委託化の流れが弱まる兆しが見えてこない状況です。

しかし昨年、第二地連内の文京・台東区において12名の新規採用を獲得しました。

各区において今の清掃事業の状況、これからの将来像等、当局と粘り強く交渉を重ねた結果であり、今後の地連内での新たな新規採用獲得に向けて非常に重要な意味を持つと思います。

日本中が感動したロン

ドンオリンピックやスカイツリーに金環日食と、昨年は何かと上を見上げる事が多かったように思います。

今年は見ながら決して後ろを振り返ることなく、前に前に進んで行くようにがんばっていきたいと思います。

今年一年よろしくお願ひします。

第二地連議長

金子寿夫





新年あけましておめでとうございませう。

第二地連の皆様におかれましては、笑顔で新しい年を迎えられたことを、心からお喜び申しあげます。

北支部執行委員長の豊田です。

さて、政権も民主党政権から自民党政権へと交代し、私たち、自治体労働者に対する民間委託や賃下げ攻撃が厳しさを増しています。

また、退職金の削減、高齢期雇用の問題など重要な課題です。

より良い区民サービスが提供でき、退職まで安心して働き続けられる職場作りに向け、第二地連の仲間と共に、一致団結し今年も頑張っていきたいと思っております。

北支部委員長
豊田 孝之



第二地連の組合員の皆様、明けましておめでとうございませう。

台東支部を代表して、新しい年のご挨拶を一言申し上げます。

昨年の確定闘争、宿泊学習会、へらぶな釣り、ボート大会及びバーベキュー大会など、様々な活動大変にご苦勞様でした。

台東支部も昨年10月から新しい組合員が9名加わり、新しい年を迎えました。

今年には退職手当見直しについての闘いが厳しい情勢であります。

誰でも組合員は退職する時が来ます。

退職手当削減反対に、団結して頑張りますよう。

台東支部委員長
江森正二



明けましておめでとう
 ございます。
 昨年は大変お世話
 になりました。

とりわけ直営工場
 の受付部門業務委託
 問題では本庁への座
 り込み行動や署名活
 動にご協力頂き本当
 に感謝しておりま
 す。

今年も太田工場の
 全面委託問題や更な
 る直営工場受付部門
 委託問題など山積し
 ておりますが、皆様
 のお力を拝借して厳
 しい難局を乗り越っ
 て行こうと考えてい
 ます。

北工場支部は第二
 地連の仲間と協力し
 当局の暴挙を阻止で
 きる様に最大限頑張
 りますので、本年も
 どうぞ宜しくお願い
 します。

北工場支部委員長

青木一吉



第二地連の仲間の皆様
 新年明けましておめでと
 うございます。
 我々荒川支部では、昨

年示された「清掃事業の
 将来のあり方」により
 「退職者等の不足分・運
 搬業務の委託で対応」と

の事から車付雇上が導入
 され2年目となっていま
 す。

昨年の小プ7組14台よ
 りさらに増え、今年度4
 月からは9組18台と車付
 雇用が拡大してしまっ
 ています。

安全衛生委員会での車
 両事故や公務災害発生報
 告のほとんどが車付雇用
 の組であり、重大事故が
 起きる危険性が高く、こ
 のまま任せてはいられな
 いと日々訴えている所
 です。

「具体的な体制につい
 ては状況の変化を見なが
 ら必要に応じて検討す
 る」と言う約束がありま
 すので今後はさらに新規
 採用の実現に向けた闘
 いを強めて行かなくては
 なりません。

また、今年は今明け早
 々から退職手当の見直し
 や高齢者雇用制度等の大
 きな問題があり、荒川支
 部は一致団結して闘っ
 ていきます。

本年も宜しく願
 います。

荒川支部書記長

西谷修一



新年明けましておめでとうございませう。
2009年に「生活者重視」を掲げ政権の座についた民主党でしたが、

その後の蛇行ぶりに国民は失望し、昨年12月の衆議院選挙において憲法改悪、国防軍構想、労働組合敵視の安倍を総裁とす

る自民党に記録的な大勝利を与えてしまいました。

この衆議院選挙の結果により、これまで以上に公務員、労働組合に対する攻撃が強まることは明らかです。

強まる逆風に吹き飛ばされることない強靱な組合の構築が必要となるでしょう。

文京支部は、昨年4月に10年ぶりとなる新規採用を勝ち取りました。

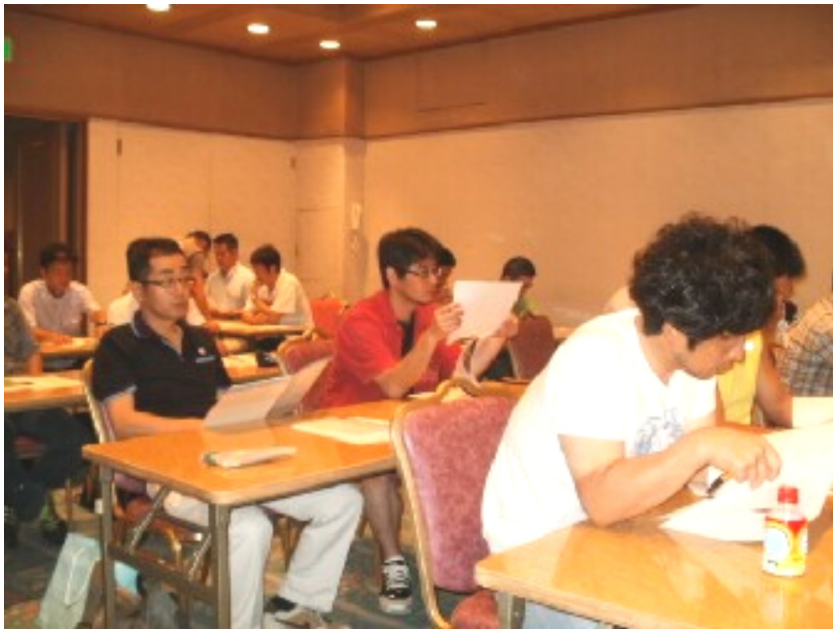
久しぶりに迎える新しい仲間には職場は活気付き、今まで以上に組織の一体感が強まった感じがします。

来年度についても、支部団結の力を背景にした交渉などによる運動の結果、人員の補充が決まりました。

今年一年も支部の課題を組合員みんなの課題、目標として取り組み、一歩一歩前進してまいります。本年も宜しくお願ひします。

文京支部委員長

桐田 達也



新年あけましておめでとうございませう。

また、繁忙期の作業大変お疲れ様です。我々青年部を取り巻く状況は年々厳しいものとなっております。退職者不補充の方針の基、青年部は減少の一途となっております。その中で昨年は台東、文京支部で新規採用があり、新しい仲間が増えました。しかし、その他の支部では約10年新規採用がありません。また、青年部のみならず組合員全体での諸課題が山積している状況です。こういった状況の中で、これから30年以上働き続けられるのか不安で一杯です。

これから先、清掃事業としての職を守り、職のレベルアップを図ると共に、地連内での学習・交流等で横のつながりを一層強化していく事を再確認し「新規採用獲得」

「退職まで安心して働き続けられる職場」「生命と権利を守る」事を目指していきたいと思ひます。引き続き本年もよろしくお願ひいたします。共にがんばりましょう。

青年部第二地連議長

野口貴史